

LRQA独立保証証明書

森永製菓グループのコーポレートWEBサイトのESGデータ ページで開示される2025年度環境データに関する保証

この保証証明書は、契約に基づいて森永製菓株式会社に対して作成されたものである。

保証業務の条件

LRQA リミテッド（以下、LRQA という）は、森永製菓株式会社（以下、会社という）からの委嘱に基づき、コーポレートWEBサイトのESGデータページで開示される2025年度¹（2025年4月1日～2026年3月31日）の環境データ（以下、報告書という）に対して、検証人の専門的判断による重要性水準において、ISAE3000（改定版）及びGHG排出量についてはISO14064-3:2019を用いて、限定的保証レベルの独立保証業務を実施した。

LRQAの保証業務は、会社の4工場及び18支店、国内外連結対象子会社15社における運営及び活動に対して、以下の要求事項を対象とする。^{2 3}

- 以下の選択されたデータに対して、会社の定める報告基準への適合性の検証
- 以下の選択された環境データの正確性、信頼性の評価⁴
 - スコープ1 GHG 排出量（トン CO₂）⁵
 - スコープ2 GHG 排出量[ロケーション基準及びマーケット基準]（トン CO₂）
 - スコープ3 GHG 排出量（総量、カテゴリー1-9、12、14、15）（トン CO₂e）
 - エネルギー使用量（MWh）
 - 燃料使用量（内訳）
 - 再生可能エネルギー使用量（再エネ由来電力、太陽光発電）
 - 取水量⁶（公共水、工業用水、地下水、雨水）（m³）

LRQAの保証業務は、報告書に言及されている上記に明示した以外の会社のサプライヤー、業務委託先及び第三者のデータや情報は対象としていない。

LRQAの責任は、会社に対してのみ負うものとする。本声明書の脚注で説明されている通り、LRQAは会社以外へのいかなる義務または責任を放棄する。会社は報告書内の全てのデータ及び情報の収集、集計、分析、公表、及び報告書の基となるシステムの効果的な内部統制の維持に対して責任を有するものとする。報告書は会社によって承認されており、その責任は会社にある。

LRQAの意見

LRQAの保証手続の結果、会社が全ての重要な点において、

- 自らの定める基準に従って報告書を作成していない
- 正確で信用できる別添の表1&2に要約される環境データを開示していない

ことを示す事実は認められなかった。この保証証明書で表明された検証意見は、限定的保証水準⁷、及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

¹ 海外においては別途2025年1月1日から3月31日までを算定。

² 株式会社アントステラには直営販売店とフランチャイズ契約業態店舗があるが、直営販売店（74拠点）のみを算定対象としている。台湾の高雄営業所は除外している。

³ 工場における燃料使用量が1（t、kl、千m³）未満の排出活動は、少量排出源として算定対象外としている。

⁴ GHGの定量化は固有の不確かさが前提となる。

⁵ エネルギー起源CO₂のみを対象とする。海外は電力・都市ガスのみを対象とする。

⁶ 海外は国別。

⁷ 限定的保証業務の証拠収集は、合理的保証業務に比べて少ない範囲で行われ、各拠点を訪問して元データを確認するより集計されたデータに重点を置いている。従って、限定的保証業務で得られる保証水準は合理的保証業務が行われた場合に得られる保証に比べて実質的に低くなる。

保証手続

LRQA の保証業務は、ISAE3000（改定版）及び GHG 排出量については ISO14064-3: 2019 に従って実施された。保証業務の証拠収集プロセスの一環として、以下の事項が実施された。

- 報告書内に重大な誤り、記載の脱漏及び誤表記が無いことを確認するための、会社のデータマネジメントシステムを審査した。LRQA は、内部検証を含め、データの取扱い及びシステムの有効性をレビューすることにより、これを行った。
- データの収集と報告書の作成に関わる主たる関係者へのインタビューを行った。
- サンプルング手法を用いて、集計されたデータの再計算と元データとの突合を行った。
- 集計された 2025 年度の環境データ並びに記録を検証した。
- データマネジメントシステムの運用状況を評価するため、森永エンゼルデザート株式会社及び本社を訪問し、台湾森永製菓股份有限公司は Microsoft Teams を介してリモートで実施した。

観察事項

会社が今後更に報告書における正確性、信頼性を向上することが期待される。その際、会社本体及びサイトにおける内部検証プロセスをより効果的にすることが期待される。

基準、適格性及び独立性

LRQA は ISO14065 “温室効果ガス—認定又は他の承認形式で使用するための温室効果ガスに関する妥当性確認及び検証を行う機関に対する要求事項”、ISO17021-1 “適合性評価—マネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項—第1部：要求事項”に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。これらは国際会計士倫理基準審議会による国際品質管理基準1と職業会計士の倫理規定における要求も満たすものである。

LRQA は、その資格、トレーニング及び経験に基づき、適切な資格を有する個人を選任することを保証する。

全ての検証及び認証結果は上級管理者によって内部でレビューされ、適用された手続が正確であり、透明であることを保証する。

LRQA が会社に対して実施した業務はこの検証のみであり、そのため我々の独立性あるいは中立性を損なうことはない。

署名

2026 年 8 月 24 日

清水佐衣子

飯尾隆弘

清水 佐衣子

飯尾 隆弘

LRQA 主任検証人

LRQA テクニカルレビューアー

LRQA リミテッド

神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1 クイーンズタワーA 10F

LRQA reference: YKA00000932

LRQA, its affiliates and subsidiaries, and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'LRQA'. LRQA assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant LRQA entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract.

The English version of this Assurance Statement is the only valid version. LRQA assumes no responsibility for versions translated into other languages.

This Assurance Statement is only valid when published with the report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.

Copyright © LRQA, 2026.

表 1. 森永製菓グループの 2025 年度環境データの要約

スコープ			
国内連結	スコープ 1 GHG 排出量	20,073	tCO2
	スコープ 2 GHG 排出量 (マーケット基準)	36,922	tCO2
	スコープ 2 GHG 排出量 (ロケーション基準)	48,925	tCO2
	エネルギー使用量 (総量)	228,587	MWh
	電力 (再生可能エネルギー含む)	119,912	MWh
	再エネ由来電力	35,923	MWh
	太陽光発電	2,387	MWh
	熱供給	641	GJ
	都市ガス	9,669	千 m3
	LPG	24	t
	灯油	40	kl
	揮発油	18	kl
	軽油	14	kl
	A 重油	0	kl
	取水量 (総量)	1,462	千 m3
		公共水	358 千 m3
		工業用水	251 千 m3
		地下水	851 千 m3
		雨水	2 千 m3
海外連結	スコープ 1 GHG 排出量	4,442	tCO2
	スコープ 2 GHG 排出量 (ロケーション基準)	7,030	tCO2
	エネルギー使用量 (総量)	42,857	MWh
	再生可能エネルギー使用量 (太陽光発電)	790	MWh
	取水量 (総量)	232	千 m3
		台湾	181 千 m3
		アメリカ	32 千 m3
国内外連結		中国	19 千 m3
	スコープ 3 GHG 排出量 (総量)	1,048,050	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー1	862,165	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー2	12,654	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー3	15,567	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー4	83,774	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー5	1,196	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー6	701	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー7	2,391	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー8	316	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー9	47,530	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー10	算定対象外	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー11	算定対象外	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー12	9,352	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー13	算定対象外	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー14	0	tCO2e
	スコープ 3 GHG 排出量 カテゴリー15	12,404	tCO2e

表 2. 森永製菓グループの 2025 年 1 月 1 日から 3 月 31 日までの環境データの要約
*海外バウンダリー変更に伴う 2024 年度データ不足分

スコープ			
海外連結	スコープ 1 GHG 排出量		1,019 tCO2
	スコープ 2 GHG 排出量 (ロケーション基準)		1,473 tCO2
	エネルギー使用量 (総量)		9,662 MWh
	再生可能エネルギー使用量 (太陽光発電)		131 MWh
	取水量 (総量)		51 千 m3
		台湾	41 千 m3
		アメリカ	6 千 m3
		中国	4 千 m3